

人 口	男 2,021 人	世 帯 数
	女 2,082 人	1,108 世帯
	計 4,103 人	(52.6.30現在)

発行 肱川町広報委員会

お誕生おめでとう
ごさいます
下鹿野川 金野保さん二男
大 和 佑樹ちゃん
中居谷 宮城幸雄さん長男
中居谷 山田正和さん二男
下鹿野川 富永盛一さん二男
下鹿野川 男哲成ちゃん
爪生谷 東光穂さん二男
明秀ちゃん
ごめいふくを
お祈りいたします
中津 藤本イセノさん
下鹿野川 松下タカエさん

現地からの報告 中津の今と昔

はじめに

農耕・炭焼き。さらに、出かせぎから日雇いへ。中津の人たちの働く条件は、この二十年間でずいぶん変わってきた。

ということは、作って食べる生活から現金を得て買って食べる生活へ移行したと言ってもいいでしょう。

出かせぎはなくなりまして、今度は日雇いに出る農家が中津では目立っています。

ます。

日雇いの問題は、いまや一部分の農家だけではなく、町内全農家の切実な生活課題となつてきております。

今月は 肱川町で特に過疎化の激しい中津地区の様子をルポしてみました。

中津というところ

『日雇い労働』ということとは、単に一家の中の問題ではなく、中津の未来を左右する重大な問題です。

しかし、日雇いがあつてはならないという立場に立つても、それを奨励すべきであるという立場に立つて考えても、現状をよくするということはむずかしい感じがします。

だからといって、中津で今すぐに本格的に農業構造を改め、生産力を高め、農産物の流通機構を整備して価格を安定させ、文化生活が保障されるというようなことを望むことさえ無理かも知れません。

となると、どうしても当面の日雇い労働は、かぜひきにセキ止めを使いながら体力の回復を待つようなやり方にならざるを得ません。まず、中津の実態を見ましょう。

昭和二十五年ごろ

第1表を見て下さい。中津の昭和二十五年は、戸数五十四戸、人口二九五五人、児童生徒数(中津分教場)四十八人でした。経済条件は他の部落と比べて零細でありましたが、となり

第一表
中津の世帯数、人口、児童生徒数の推移

年	戸	人口	児童生徒
25	54	295	48
41	35	217	52
42	33	190	45
45	34	156	—
51	31	101	—

近所で協力し合い、いいれ(手間替え)をしては農繁期をのりきっていました。

生活は決して楽ではなく、となりに不幸があれば、皆んなが悲しみ・悼み・励ましあつてお互い心をひとつにしての連帯のくらしでした。

年一度二度の部落の大きな行事や学校行事には「ハナの御礼」があつて一年間の費用にあてたものです。本当に活気に満ちた部落でした。

子どもたちは、ハンコやワラ草履で山野をかけめぐり、ホッペは赤く、手足はひびがきれやんちゃな姿で

したが、心根はやさしく、人なつこくとても元気な子どもたちでした。

青年団の交流も深く、盆おどりや、演芸会なども活発でした。

※それから二十五年

もう一度第1表を見て下さい。昭和五十一年の戸数三十一戸、人口一〇一人、そして昔の中津分教場(堀小学校中津分教場(S16))、岩谷小学校中津分校(S27)、中津小学校(S33)廃校(S44)は今はなく、子ども達は、遠く十キロ離れた予子林小学校へ毎朝六時前に起きて通学しています。



かつての中津小学校の運動会。おじいちゃんも、おばあちゃんもかあちゃん、とうちゃんも一緒になって…。でももうこんな光景は見えない。



この子たちは、中津をはなれて、今どんな生活を送っているだろうか。中津をいつまでも思っていてほしい。

土と人とふるさと

かつて、お互いに協力しあつて畑をサライで耕した昔の面影は今はなく、くりや杉・桧などを植付け、わずかに残った耕地には、ヨモギやヒヨコ草、ヨメナなどの雑草がおいしげつております。

二十五年前、大切に育ててきた中津特有のまとまりのある地味な姿は今、どこにも見あたりません。わずかに出稼ぎをやめて、夫と妻が、そして数少ない

子ども達が朝夕顔を合わせ平凡な日々をくらしているにすぎません。

お嫁さん……。この言葉は中津にとって久しい言葉です。

中津へのお嫁さんのおこし入れは昭和三十八年から全然ありません。

いくらくらしが豊かでも、いくら人間性のできている立派な青年農業者が中津に住んでいても、お嫁さんはきてくれません。

なぜでしょう。ただ単に「中津」という地理的な条件だけで理由づけすることは早計でしょう。

中津は、「日雇い労働」「嫁不足」「農地の荒廃」などの大きな問題をかかえている今こそ、郷里を自分たちが見つめ直し、協力しあつて生きる術を考え、ひとつひとつ実行するもつともよい機会です。

中津の山(将来)は、まだまだ二つも三つもあるはず

次ページにつづく

奥の山

「まだまだ若いもんやひけをとらんぞ」、二十七人の昔の若い若者が一日中椎茸の種うえをしました。

昔ならしたベテランばかり、たちまちにして千本のほだ木の出来上がり(5・28小藪老人クラブ高令者事業)。

「プレッボール」参加選手三百四十五人(二十二チーム)。明治、大正の青年も二十一人参加。Uターン青年もちらほら、年々盛況に！

「たぐランドマナー」が今一歩。お客気分をすて、自分らの夜間ソフトにしたものの……(6・3夜間ソフト始まる)。

「ここはあぶない」、おかあさん、今〇〇君はどこで、何を遊んでいますか？(6・9町、教委、警察で危険ヶ所に立札設置)。

「カミシモはぬごうや」なごやかに、町の現状、将来が話題に……(6・18町、農協、森林組合、商工会のトップで町政懇話会を開く)。

「子供はひとつのことに集中する時間はごく短時間ですね。今私がこうしてしゃべっている、私をみているものは二、三人ですね。あとはとんでばらばらに目が動いていますね。こうした子供の習性、そして集団の中で自分の子供がどのように動くかをよくみて今後の交通安全を考えてみて下さい」。(6・28中野子じかクラブで高木巡査の言葉)。

順次解決しています。大小難易不時受付。どうぞお気軽に……。(6・1より町民相談室常設)

一ページからのつづき

ずです。

その山をのりこえて、お嫁さんを迎えることができた。それは中津にとって家庭の幸福よりも中津全体の幸福であり、地域の人たちがきつと「宝」のように大切にすることがあります。

―若者と老人の訴え―

今年の四月、共に語り、これからの農林業を模索する仲間（農林業問題私的懇話会）が中津に集いました。中津で真剣に生きて行くこととする青年の人たちと意見交換するためです。その中である後継者は、中津での農業経営に意欲をもやしなう、地理的条件の克服、共同の組織づくり、若者（自分たちの子どもも含めて）を呼びもどす工夫を、親たちが考えてほしいと訴えています。そしてこの手段をほどこ

すことによって若者が中津にいつか必ず帰ってくることを確信するときはつづき言

中津に帰りたい出身者の若者が沢山います。でも、親たちまでが働きに出ているのではと嘆いているのも事実です。

また、独り暮らしの老人は悲しみに、昔の男衆は、地域に必ずボスみたいな人がいて、その人が嫁の世話や部落のことなどをとりしきっていた。そして女衆は、いろいろなとりかいはして男衆をもちたてたもんじやったと、そして、時代も変ってきたけれど、やっぱし男衆が今でもしやんとせなやいけんのじやなかろうかナ」とリーダーの必要性をとなえています。

―中津をあとにして―

現地を訪ねて中津に住む人々と語って感じたことは、



何とかしてこの中津で働ける工夫はないものだろうか。

「わたしたちの中津」

予子林小四年 宮川美鈴

わたしたちの中津は、とてもいいところ。わたしたちの中津にも、むかしは、小学校がありました。そこへ、今の高校生や中学生が通っていました。わたしの、おにいさんも、いつていたのですよ。ほんと、わたしは、中津小学校で、べんきよ

中津に住む自分たちが自身が、農業経営に対する意欲を失ないつつある。〇たちまちのこと（目先のこと）ばかりを考えて、将来に対する考えを持っていない感じ。〇リーダーがいなく、みんな不安を感じながら日雇いに出ている。等々でした。結局、孤立した形の中津の今後を町をはじめ周囲

に住む部落の人たちも真剣に考え、あたたかい手をさしをべる必要がありはしないか。そしてまた中津の人たちは、人に依存せず独立歩の道を進む時期にきていることを自覚し、もう一度原点にかえて連帯のころをとるもどしてほしい。そんな願いをこめて中津をあとにしました。昭和52年5月31日現在の人口九六八、世帯三〇戸

わたしは、みんなも、わたしとおなじように、予子林まで、かようのが、「しんどいんだなあ」と、おもいました。今中津小学校は、私たちの遊び場になっていきます。おとなのひとがじょうかいをしたらするとき、ここは、きたなくなつたといひなざることを、かんがえること、もつときれいにしたいのに」と思っています。そんなことをいわれたら、はずかしいからです。

わたしは、今のお母さんやお父さんたちは、「いいな」と思っています。なぜかといえば、あずきごはんや、百円さつなんかは、あつたからです。お母さんから、きいたはなしだけむかしは、テレビや、ラジオなんかなかったといひました。それに、むかしの人は、とてもやさしいかつたそうです。みなさんは、むかしと、今はどつちが、いいですか。わたしは、むかしがいい

6月定例議会
監査委員に
神井議員を選任

町議会第百十三回定例会は、去る六月二十九日会期一日間で行なわれ、提出案件全部に同意しあるいは決定した。その主なものは、
◎監査委員の選任
議会選出の監査委員岡村議員が辞任され、後任には神井議員が選任された。
◎国民健康保険条例の一部改正
最近外国人で一時日本へ帰国する人がいる。この人を国保の被保険者とする措置を講じた。

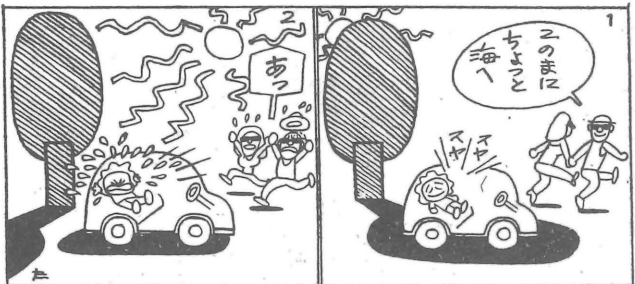
- ◎国民健康保険条例の一部改正
課税限度額の十五万円を十七万円に引上げ、また税率を基礎数に対応して改めた。
- ◎北方領土復帰促進に関する意見書の提出
齒舞、色丹、国後、択捉諸島のいわゆる北方領土の復帰は、永年の国民の念願であり、早期に実現を要望するとの意見書を、内閣総理大臣へ町議会名で提出することにした。
- ◎一般会計補正予算
町内放送施設の難聴改善費百三十八万円、地方改善事業費一億五百十五万円、土地改良事業費補助金五百八万円、松くい虫防除対策費八十五万円、県道改良負担金三百九十三万円、観光整備費四百三十万円、保育所いす購入費十八万円など一億二千四百四十九万の補正額で、本年度予算額は八億三千五百万円となった。
- ◎給食センター補正予算
施設の老朽化及び米飯給食などの施設改善費四百二十万円を補正し、本年度予算額は四千二百万円となる。
- ◎一般質問
議員から町長に対する質問と答弁の内容
問 鹿野川周辺の町づくりプランについて
町長 昨年度まとめた基本構想には賛意を表している。しかし土地の問題、財政的な裏付けがないので、充分検討し対処していく。
- 問 脇川町振興計画について
町長 計画どおり事業の推進をはかる
- 問 農林業振興事業について
町長 小規模基盤整備事業、推進原本対策事業など先取り行政の効果は大きいと考えるが、町単事業では財政の面も考慮すべきで、今後地域農政特別対策事業のような国の補助事業で実施できるか、早急に研究して成果を挙げるようにしたい。

新設課紹介
町民相談室

お気軽にどうぞ

文字どおり、みなさんのなんでも相談室です。いつでも、どんな相談にも応じられるように、そして、積極的に、みなさんに接合できる広聴活動をすすめるために新設されたのが町民相談室です。生れて一箇月、道路のこと、土地のこと、結婚のことなど、相談の内容はいろいろですが、すでに二十件余りの相談や要望があり、

町民相談室では、理事者や各課の職員とともにみなさんの部落を訪問して、みなさんの「行政参加の場」をつくりたいと考えております。また、相談や要望事項等は、的確迅速に処理することに努めております。



お母さんの作品コンクール

心温まるものばかり

五月の児童福祉週間など子どもの日にちなんで募集しました「お母さんの作品」は、二年つづけたためか、三点の応募しかありませんでした。しかし、作品はいずれも

五月五日は、「家庭の日」です。家庭全員がそろって楽しい一日にいたしましょう。尚、応募者には参加賞として記念品をお贈りいたします。

嫁入りというものがどんなものであるかさえもわからずして嫁いできた私に二十五年の歳月がきていた。しゅうとと姑二人、妹二人、弟の家族にこんな者がころがりこんできて、宿の人達はどんな気持ちで迎えていただけたのだろうか。

今思い出せば胸がドキリとする。男の子ばかり三人が無事に成長する事を懸命になって、時には子どもがいなくなり探す、井戸の中では、便所の中へでもと走った。

ところが、少しばかり色づいたいちご畑の中でつぶせになって眠っていた事もあった。時には兄弟喧嘩をして叱ったり、有めたり、長い様な短い様な本当に雨の日も風の日もこうして思い出せばかきりない。ただ毎日のくり返しばかりの中で過ぎていた。

今の若い人達には恥かしけれど、二十五年目に私は始めて旅行に行く事にした。

私の家庭

共栄下野久子

くもがねばる」の五十音便せんを開ければいつも胸が痛い思い。

寝台が短かい位になっていたあの子は、今はこの小さなバックの中で一緒に旅行をしているのかと、自分の小さな幸せは返って不びんに思えて仕方がない。

桜島は昨日と違って清らかで少し空は曇っていた。鹿児島島のつるまるホテルから見える日の出の桜島と一緒に見せてやるのでした。元気で来たのならどんなに嬉んでいる事だろうか。

「お母さんが出来なかった事はごめんよ」私は心の中で詫言った。

だから一日一日がとっても尊い気がする。

懸命に生きぬく事が出来なかった息子のために頑張らなくてはと思うのです。今年が孫が生まれる。

嫁の安産を祈り鶴戸神宮で岩田帯を買ったのに、途中で置き忘れていたけれど電話をしてみればわかって送っていただきました。

返ってこないと思っていたのに鶴田荘の方達に感謝しています。

これで嫁の無事出産できる事を楽しみに待っています。

五月六日、五時頃起きて朝食の仕度やお弁当の準備をして、五時五十分になると優を起しました。

優は朝食をすまして家を出るのが六時二十分から二十五分です。

毎朝車まで見送ります。

今日から高知県の中村へ仕事で出張です。

私も今日は、主人と老人クラブで別府へ旅行に行くことになっていきます。

優は車に乗る時「気をつけて行ってきなはいよ」と言ったので、「お前も気をつけてやれよ」と言って別れました。

朝食をすまし、昨夜からちゃんと度して、優が今朝食事の時、戸じまりは全部しておいたから出る時そこだけかきかけたらいざと言ったので、かぎをかけて出ました。

私の家

中居谷 高橋ナミコ

家には、ねこ一匹とわとりがいるだけです。

明日は帰るのだからと思いい、ねこには御飯をたくさん入れてやり、とりのえさはとなりの美代ちゃんに頼んだら心よくひきうけてもらい安心して出かけました。

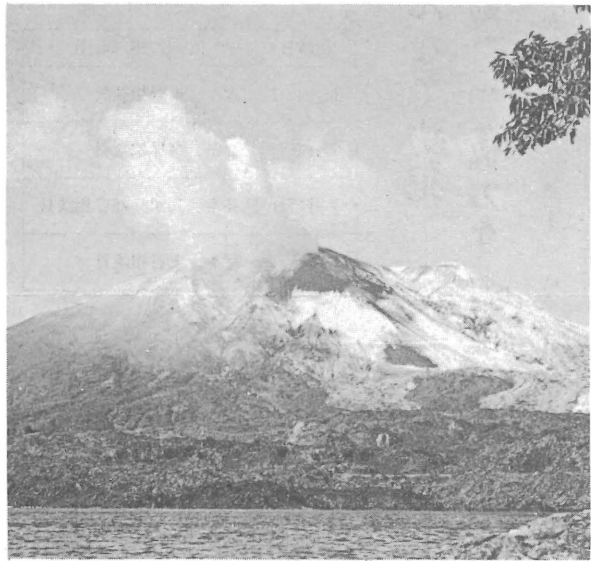
弁天へバスが八時に来るのでおくれないうちに行きました。

みんなと一緒に八幡浜へ行き船で別府につきました。

お天気はよく一人の病人も出ず本当に楽しい旅行ができました。

七日の晩頃家に帰りました。

八日の晩長男から電話があり、春美（長男の嫁）が今日は母の日だからお母さんに電話をしろというから電話をしたのや、今日は母の日じゃそうなのよ、今日は母の日は旅行はよかったかいというので、とてもよかったぜといって色々なことをしばらく話してから、長く話したので明日又電話代をかせがにやらんからおやすみと言って切りました。



環境美化デーに参加を 七月三十一日

人や物を大切にし、住みよい町をつくるための「大切に」運動、七月の目標は「きれいな山河」です。

そこで七月三十一日（日）には、町をあげて環境美化デーを実施することにしております。

部落の溝や小川などの草刈り、ナイロンや流木の焼きすてにみんなが参加しましょう。

部落によっては、河川のないところもありますので通学路や集会所、お宮などの清掃をしていただくようお願いいたします。

女の子だといっても三人もいれば、時々カミナリが鳴る時のような騒ぎになり、思わず太陽の私もその時には鬼に変身する時があります。

大声でどなると、子ども達が私のおこった顔がおかしいといつて三人が声をそろえて笑いますので、私もつい子ども達の笑い顔に気が取られ、いつのまにか心の中は太陽にもどっているのです。

そんな事のくり返しが続き、一年の月日もあっという間に終わってしまいます。

わが家の行事予定といった事は別に計画していませんが、月に一、二回出稼にいつている父親に三人の子ども達が、思い／＼の事を手紙に書いて遠くに出ている父に話しかけています。

いつも一緒に生活をする期間は少ないのですが、手紙の交換、電話での話で、わが家にいつも花が咲いています。

それに、わが家のみんなが健康であるという事が何よりの幸福とと思っています。心の太陽が照る限り、楽しいわが家の灯りが輝き続ける事かと、毎日を大切に

七月中に申し込みを 花いっぱいコンクール

すでに広報四月号、放送等でお知らせしました、花いっぱいコンクール（グループ・団体）の申込みは、七月中に部落長または企画広報課へしてください。

大切に運動日より

八月の目標は ◎活かされる公共物

わが家のモットーは「素直にまっすぐな道を歩む」といったおきてです。

三人の子ども達にも毎日のように、素直で人から好かれる良い子になるようにと躾けています。

わが家の行事予定といった事は別に計画していませんが、月に一、二回出稼にいつている父親に三人の子ども達が、思い／＼の事を手紙に書いて遠くに出ている父に話しかけています。

いつも一緒に生活をする期間は少ないのですが、手紙の交換、電話での話で、わが家にいつも花が咲いています。

それに、わが家のみんなが健康であるという事が何よりの幸福とと思っています。心の太陽が照る限り、楽しいわが家の灯りが輝き続ける事かと、毎日を大切に



おしらせの
ページ

鹿野川夏まつり

農産物の競売が新登場

鹿野川夏まつり、今年も八月七日（雨天順延）に行います。皆様おそろいでぜひおでかけ下さい。

日程表

行事名	開催日時	場所
ダム犠牲者慰霊祭	9:00~10:00	鹿野川ダム慰霊碑建立地
少年ソフトボール大会	9:00~15:00	肱川中学校
弁天堂祭典	10:20~11:20	上鹿野川弁天堂
ビックリ市	12:00~22:30	鹿野川中心街
花 木 市	12:00~19:00	農林会館前
農産物販売	12:00~19:00	川上商工会横
七夕コンクール	13:00~14:00	滝上・下鹿野川
スリラー館	14:00~18:00	旧 役 場
楽 団 演 奏	15:00~15:30 19:00~19:30	農林会館前 宇和島自動車庫
盆踊り大会	19:30~21:00	宇和島自動車庫
花 火 大 会	21:10~21:40	肱川中学校前河原

計量法の規定により、次の日程で計量器の定期検査を行いますから、取引証明に使用する計量器は必ず検査を受けて下さい。尚定期検査を受けずに計量器を使用した場合は五万円以下の罰金に処せられます。

七月二十八日 計量器定期検査

計量法の規定により、次の日程で計量器の定期検査を行いますから、取引証明に使用する計量器は必ず検査を受けて下さい。尚定期検査を受けずに計量器を使用した場合は五万円以下の罰金に処せられます。

定期検査を受けなければならない計量器

計 量 器 名	手 数 料
手 動 天 び ん	150円
棒 は か り	35~135円
懸 垂 手 動 は か り	110~470円
(等 比)皿手動はかり	80円
(不等比)皿手動はかり	200円
台 手 動 は か り	140~1700円
はね式指示はかり	35~750円
直 示 天 び ん	150~240円
手動指示併用はかり	100~750円
光 電 式 は か り	600円
皮 革 面 積 計	700円
自 動 ま す	100~200円

検査日時 七月二十八日
午前10時~午後3時
検査場所 肱川町公民館
詳細については産業開発課までお問合せ下さい。

◇心配ごと相談◇ “お気軽に相談所へ”

◎相談時間 各相談日とも9時~16時
◎相談場所 町公民館心配ごと相談室
(肱川町社会福祉協議会)

相談日	担 当 相 談 員
6月25日	森本、中野相談員
7月5日	福田、堀尾相談員
7月15日	谷本、兵頭、都谷相談員
7月25日	宮本、下石相談員

夏を楽しくみんなで防犯

「夏の防犯運動」にご協力を

夏は涼しさを求めて、戸や窓をあけたまま就寝したり、夜おそくまで戸外にいてドロボーやちんぽの被害にあうことが多くなります。また、夏休みで学校から開放された子どもが非行化したり、思わぬ事故にあうのもこの季節です。警察では、夏に多い性犯罪、あき巣、乗物盗、少年非行、子どもの水による事故などを重点に八月三十一日まで、関係機関、地域団体と協力して「夏の防犯運動」を行っています。みんなで次のことを守り、楽しい夏を過ごしましょう。

◎性犯罪の防止

●刺激的な服装をつつしむ

●夜間のひとり歩きは危険です。明るい道を選びふたり以上で歩きましょう。

◎盗難の防止

●家を留守にするときは戸締りを充分に、隣に留守を頼む。

●自転車、自動車にはかならずカギをかける。

◎少年の非行防止

●家庭の不良雑誌等は処分し、青少年には見せないようにする。

●わが子、よその子の別なく善には励まし、悪には反省のためのひと声かけをしましょう。

◎子どもの水の事故防止

●水泳場に「愛の目」と救命具と地域ぐるみで監視指導を行ないましょう。

夏休み注意

その1

●子供の交遊に気をつけましょう



学校だより

(中野小学校)

校庭のひまわりが、今朝は、九個咲いている。それを見上げる児童の瞳は、実に美しい。ひまわり・朝顔が咲きはじめると、夏休みは、もうすぐやってくる。今年、休みが四十二日にふえた。この長くなった夏休みを、子ども達自らが何を求め、何を学ぼうかと楽しみである。本校は、今年度「自ら学ぶ力を育てる教育」の研究発表校となり、十月には郡内の先生方、約二〇〇人がおいでになる。「自ら学ぶ教育」とは何

か、それは、学校教育の三要素「知識・技能・態度」を、自ら図っていくこととする子を育てるにある。教えられる学ぶのではなく、自分で学ぶ子どもになる事である。入学の日「学校へ行ったら、先生の言われる事をよく聞いてがんばれよ」と諭す母。「先生は、たくさんの子どもをお世話して大変なんだから、あなたはひとりで何でもやらないでよ」と激励する母。ここに、他律的教育と自ら学ぶ力を育てる教育の差がある。親や教師が、親切・丁寧

五月の常会や広報でお願いしていただき、募集の結果、町内四二部落から、一五五四一〇〇円の社会費が寄せられました。この社会費は、災害の救助、血液事業の推進、社会援護活動など、多くの人の安心

皆さんの善意 155,410円

いろいろな福祉制度(8) — 療養費払い —

○療養費払いとは やむを得ず保険証では診療を受けられないために、自費で診療を受けたという場合に、あとで現金の支給を受ける制度のことです。○たとえば、やむを得ない理由で保険を取扱っていない病院で診療を受けたとき、旅行中に急病になって保険証の持ち

一口医学

胸やけは英語で「ハートバーン」といいます。胸が焼けるという意味で

洋の東西を問わず、焼けるような不愉快な症状をさしているわけです。

暴飲、暴食のあとや、濃い熱いコーヒーを飲んだり、さつまいもを食べすぎたあとなど、胸やけを経験した人は少なくないでしょう。これはたいいてい一時的なもので心配することはありませんが、胸やけが長く続いたり、食事の量や質、時間に関係なくいつも胸やけが

胸やけが長く つづくとき

するようなら、なにか原因になる病気があると考えたほうがよいでしょう。胸やけが続く病気としては、慢性胃炎、胃カイトウ十二指腸カイトウなどが多いのですが、中年すぎの人の場合、胸やけが唯一の症状で、痛みなどほかの所見がみられない、ところがエックス線検査をしてみたら胃がんだったという例もあります。胸やけぐらいと軽視せず、原因を調べてもらうことが先決です。